

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	2	部屋は狭いが、活動によって施設の2階を利用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	配置数は適切だが、男性職員を求めている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	2	入り口に段差はないが、車いす等の配慮はされていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	0	毎朝、朝礼を実施している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	保護者のニーズを知り、業務改善につなげていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	市が行っている研修に積極的に参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	半年に一度、個別支援計画書を見直し、保護者とモニタリングを行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	職員でアイデアを出し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	季節に応じた製作や遊び等を取り入れている。四季を感じ取れるよう工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	その都度考え、設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	基本は集団活動をしている。学習や子どもの様子によって、個別での対応も応じている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	朝礼の際に打ち合わせを行い、職員間での共通理解に努めている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	急を要する事案の場合、当日に話し合い、そうでない場合は次の日に話し合いを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	0	連絡帳と業務日誌を毎日記入し、改善できるところは話し合い、改善につなげている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	半年に一度、保護者とモニタリングを行い、急用の事案がある場合は連絡やヒアリング等を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	0	0	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	児童発達支援管理者や常勤の指導員が必ず担当者会議に参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	0	地元の学校と送迎に関してのトラブルがあったが、デイと学校で連絡を取り合い、解決できるよう努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	0	医療関係と連携を取っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	0	保護者からいただいた資料等で情報収集しているが、保育所等との連携は難しい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	0	自社で就労支援A型を運営しているため、卒業後の連携が取りやすい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0	研修や電話等で助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	0	お出かけ先で地元の子どもと出会い、遊びの中で仲良くなることもある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	0	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	送迎時に保護者と情報共有している。連絡帳に子どもの様子を保護者へ伝わりやすいように記入している。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	0	家庭状況や子どもの個性に応じて、デイでの療育内容を伝え、支援していきたい。	
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時以外に、保護者から相談があれば適宜説明している。	

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	保護者からの悩みに寄り添い、解決に向けて助言等を行っている。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	0	デイのイベント等で、保護者の見学を取り入れている。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情があった場合、保護者以外に相談所を交えるなど、迅速な対応ができるよう努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	毎月「ナチャ丸通信」を発行したり、LINEの公式アカウントを利用し、情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	十分に注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	配慮の必要な家庭に対しては個別に対応し、支援している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	2	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	契約時に保護者に伝えている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	毎年、避難訓練を行っている。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	研修に参加したり、子どもが来ていない時間を利用して話し合いをしている。	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	3	0	契約時に保護者へ説明し、了解を得ている。	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	クッキングや外食訓練等で、必ずアレルギーの有無を確認している。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	作成している。職員間で共有している。	